

「女性の活躍促進・企業活性化推進営業大作戦」

第14回 埼玉労働局長（代田雅彦）の企業トップ訪問

平成25年10月31日、ウエルシア関東株式会社の池野会長をお訪ねしました。



〈訪問企業プロフィール〉

ウエルシア関東株式会社（代表取締役会長 池野 隆光）

さいたま市見沼区東大宮4-47-7

調剤併設型ドラッグストアチェーン展開

労働者数 15,379名（うち女性 10,689名）

〈訪問のあらまし〉

平成25年10月31日、ウエルシア関東株式会社に、会長池野隆光氏をお訪ねしました。人事本部長の猿田真悦氏、人事本部第一人事部長の神田誠一郎氏にもご同席いただきました。

同社は、ウエルシアホールディングスグループの中核企業で、関東を中心にドラッグストアを経営しています。全国に645店舗あるうち、埼玉県内には138店舗と、埼玉県内の店舗が大きな割合を占めています。

同社の従業員は、パート・アルバイトが約80%、そのうちの80%弱が女性です。正社員も約35%が女性であるなど、非常に多くの女性が働いています。

池野会長が「女性と男性というのは全く関係ないです。同じ仕事をしてもらっていま

す」「とにかく意欲さえあれば、ずっと仕事をしていただきます。途中で入ろうと新卒で入ろうと、女性だろうと男性だろうと、やる人が上がっていきます。」とお話しされたように、部下を持っている役職の 35%は女性です。店長やバイヤーをしている女性が増えてきているほか、バイヤーの上で営業管理をする地区長の半分が女性である等、女性の活躍が目立ちます。パートで中途入社後、準社員になり、正社員になり、地区長になった女性もいるとのこと。

このように女性が活躍するようになっている理由の一つとして、営業時間があります。現在営業時間は 24 時までですので、一日 2 交代・3 交代となり、一つの店に責任者が複数必要になってきます。男性であろうと女性であろうと関係なく、意欲のある能力のある人に責任者として働いてもらわなければ店が回らないから、ということです。

そのため、「結婚してもどうやったら退職させないでおくことができるか、働きやすい環境とすることができるかというのが問題」、と、池野会長。

池野会長は、働きやすく長く働ける会社をみんなで作ろうとお話しされ、「女性に負担がかかる家庭のことが問題です。例えば介護が発生すると辞めていくのは女性です。それならば、働き方を変えましょう。今までフルタイムで働いていたけれど、今度は短くして、その代わり、また仕事ができる環境になったらもっと働いてください、と。」「保育についても考えています。店内で保育スペースを作ることを考えています。店内で赤ん坊の泣き声が聞こえるなんて、いいじゃないですか。」と、様々なアイデアをお話しいただきました。

保育のアイデアを伺って、代田局長も「そうなると、個人の事情というのも状況が変わってきて、安心して職場にいられるようになりますね」とコメント。



池野会長は、「帰ってみたら洗濯物がぐちゃぐちゃになっている、食べ残しがいっぱい転がっているというのは、女性が働く環境としてはよくない。家族にもよく理解をしてもらわないといけません」と、会社のことは会社で作っていくので、社員には、家庭でも働きやすい環境を作ってくださいと、日ごろからお話しされているそうです。

代田局長も「職場でも家でも、やるべき量は決まっていて、誰かがやらなければいけないですから、家庭の中での役割分担をしなければ、普通の時間を働くというのは難しいことになりますね。」と、お話しし、会社側には、「働きたい、戻りたいといわれるような、『休む期間』や『働く時間が短い期間』を短くしたくなるような会社環境を作っていただきたいですね」と申し上げました。

働きやすい環境を会社と従業員が一緒に作り上げていくことが大切という、ウエルシア関東。これまで以上に、老若男女いきいきと働き続けられる会社となることを期待しています。